

【簡易マニュアル】

フィッシュアイカメラ：
4分割及び、パノラマビューにする方法

対応機種：XNF-8010KRN,PNF-9010KRN 等

目次

・ 設定の流れ	… P2
・ プロファイルの追加方法-カメラ側① クワドビュー	… P3,P4
・ プロファイルの追加方法-カメラ側② パノラマビュー	… P5
・ プロファイルの追加方法-レコーダー側 クワドビュー、パノラマビュー	… P6,P7
・ ライブ映像でのプロファイル選択方法	… P8
・ 各プロファイルでの見え方参考図	… P9
・ クワドビュー(4分割)画面でのPTZ制御方法	… P10

設定の流れ

1. カメラに4分割又はパノラマ用のプロファイルを追加する
 - ・ カメラかレコーダーのどちらかで4分割用（クワドビュー）又はパノラマ用（シングルパノラマ,ダブルパノラマ）のプロファイル※1を追加します。
2. レコーダーでカメラのライブ映像のプロファイルを選択する
 - ・ 1.で追加したプロファイルをレコーダーで選択してライブ映像に反映させます。
3. 4分割画面（クワドビュー）でのPTZ制御
 - ・ 4分割画面（クワドビュー）では、分割画面の1つを選択し,画面を動かすことが可能です。
 - ・ ライブ画面でPTZ設定を開きPTZ制御することで上下左右に画角を移動したり、ズームを変えることができます。

※1追加するプロファイルについて

クワドビュー：全方位の映像が補正され、4分割の映像が同時に表示されます。
分割スクリーン画像の1つを選択し、画角を移動したり、ビューをズームイン/アウトすることができます

ダブルパノラマ：全方位の画像が補正され、水平分割スクリーン上下にパノラマビューで表示されます。※9ページのイメージ図をご参照ください。

シングルパノラマ：全方位の画像が補正され、パノラマビューで表示されます。

プロファイルの追加方法-カメラ側① クワド(4分割)ビュー

※プロファイルを追加する方法として、カメラにアクセスして設定するのと、レコーダー側で設定する2つがあります。
レコーダー側で追加する方法は、P6からご参照ください。

1. PCでカメラのwebviewerにアクセスし、設定ページを開きます。



2. 「ビデオprofile」欄の「追加」ボタンを押し、新しいプロファイルを作成します。

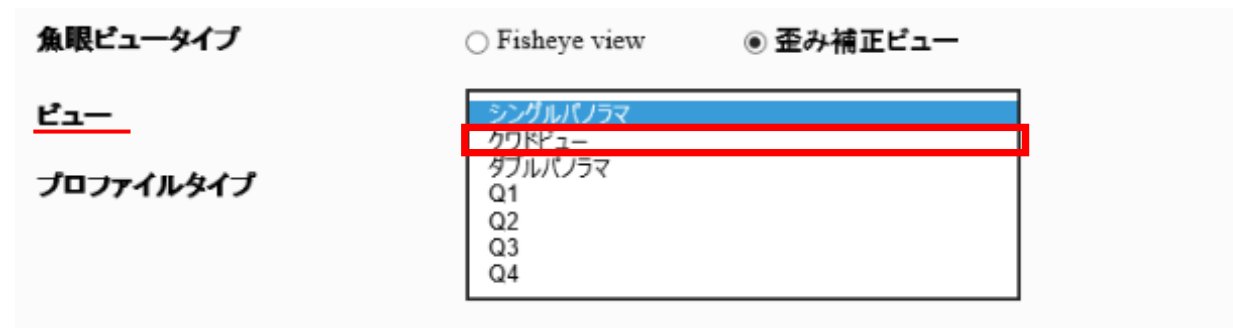


プロファイルの追加方法-カメラ側① クワド(4分割)ビュー

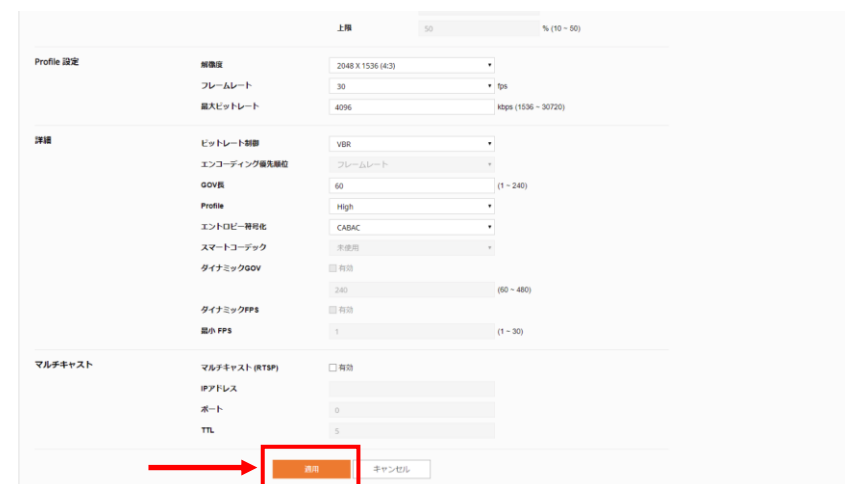
3.プロファイルに名前を付け（本マニュアルではquad）、「魚眼ビュータイプ」で“歪み補正ビュー”に✓を入れます。



4.「ビュー」で“クワドビュー”を選択します。



5.下にスクロールして「適用」を選択して保存します。



プロファイルの追加方法-カメラ側で追加② パノラマビュー

1. パノラマ用プロファイルを作成する場合は、4ページの「ビュー」のところでは“シングルパノラマ”か“ダブルパノラマ”※1を選択します。

魚眼ビュータイプ Fisheye view 歪み補正ビュー

ビュー

プロファイルタイプ

※1 “シングルパノラマ”、“ダブルパノラマ”に関しては、9ページ最後にあるイメージ図をご参照ください。

2. 下にスクロールして「適用」を選択して設定を保存後、正常に保存されれば、下図赤枠内のように、それぞれ設定した名前で各プロファイルが追加されます。

※2 本マニュアルでは、下記の
プロファイル名で設定しています。
quad→4分割
single→シングルパノラマ
double→ダブルパノラマ

ビデオprofile

ビデオプロファイル接続ポリシー プロファイルの設定変更後も、接続を維持する

ビデオprofile

	名前	Codec	タイプ
<input type="radio"/>	MJPEG	MJPEG	Record / Event
<input type="radio"/>	Rec4NVR	H.265	Default
<input type="radio"/>	Live4NVR	H.265	
<input type="radio"/>	Live4NVRlow	H.265	
<input type="radio"/>	quad	H.264	DPTZ
<input type="radio"/>	single	H.264	
<input checked="" type="radio"/>	double	H.264	

名前: double

Codec: H.264

魚眼ビュータイプ: Fisheye view 歪み補正ビュー

ビュー: ダブルパノラマ

プロファイルタイプ: 基本プロファイル 録画PROFILE フレームレート固定プロファイル

音声入力: 有効

ATCモード: 未使用

感度: 最高

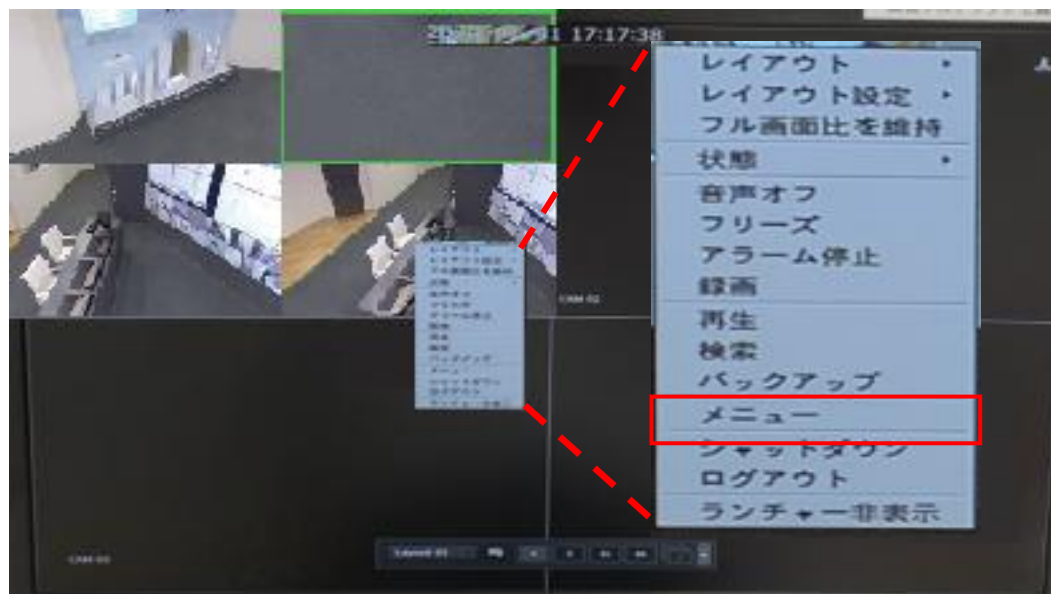
上限: 50 % (10 ~ 50)

※2

プロファイルの追加方法-レコーダー側 クワド(4分割)ビュー、パノラマビュー 1

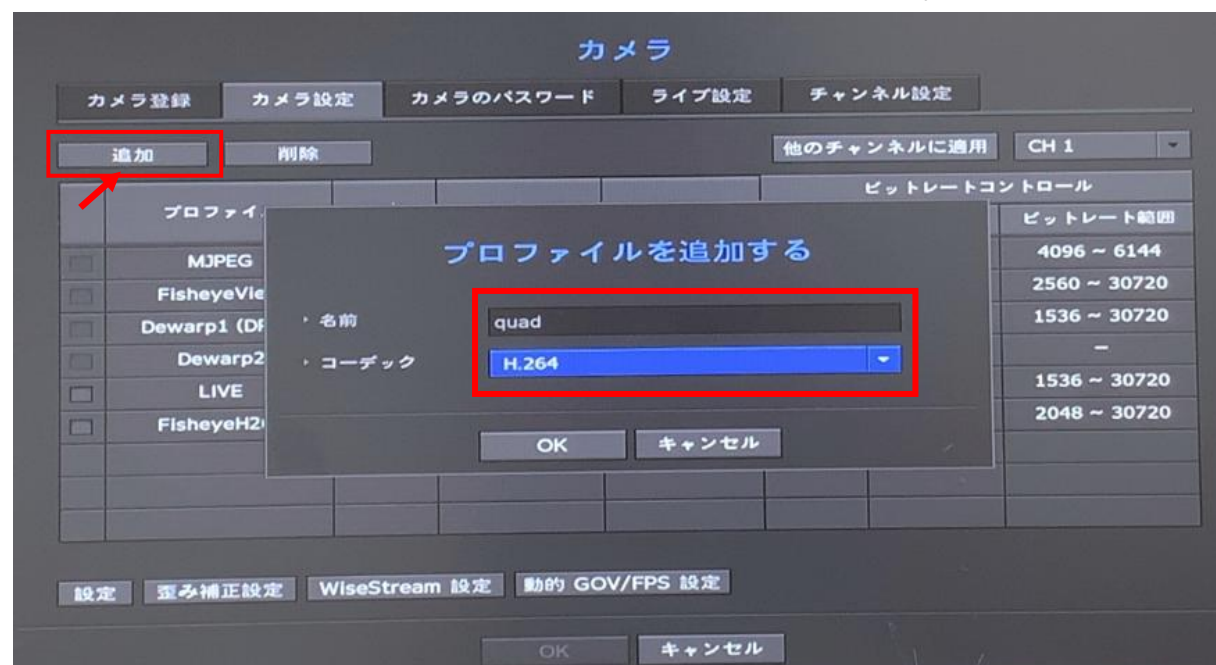
以下操作は、XRN-410S/811Sなどの世代のレコーダーの場合です。

1. ライブ画面で右クリック→メインメニュー→デバイス > カメラ>カメラ設定の順に選択し、カメラ設定画面にします。



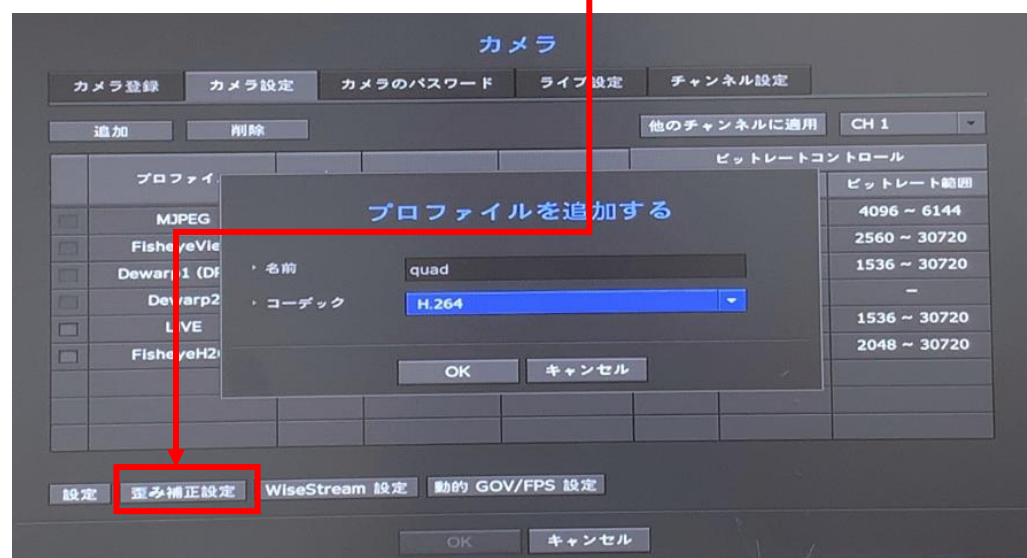
⚠ パスワードを求められた場合は、レコーダーのパスワードを入力して下さい。

2. 追加ボタンを押し、追加したいプロファイルの名前とコーデックを設定してOKボタンを押します。

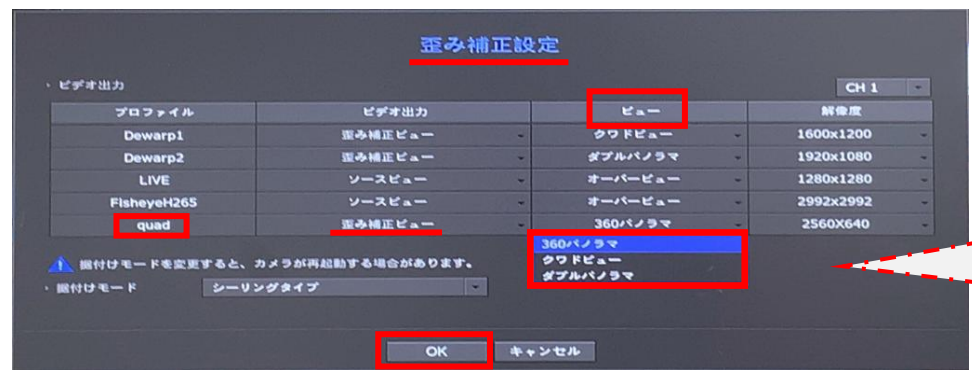


プロファイルの追加方法-レコーダー側 クワド(4分割)ビュー、パノラマビュー 2

3. 先ほど追加したプロファイルのビデオ出力を“歪み補正ビュー”にするため、「歪み補正設定」を選択します。

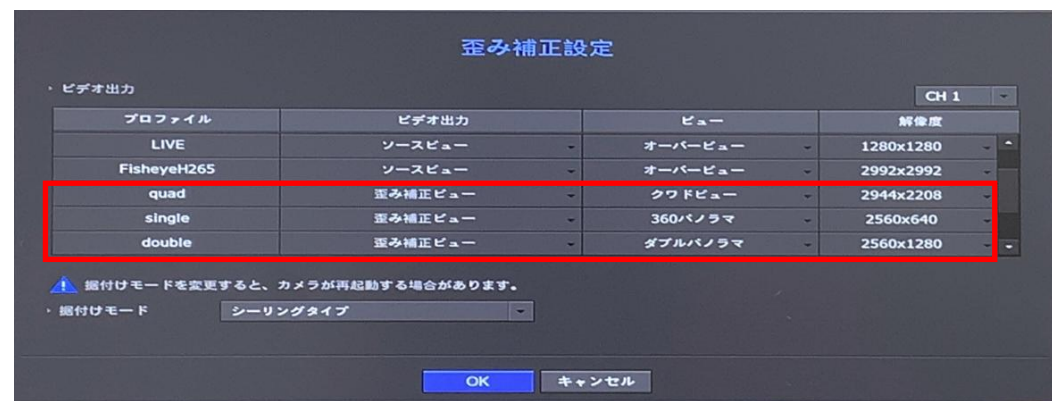
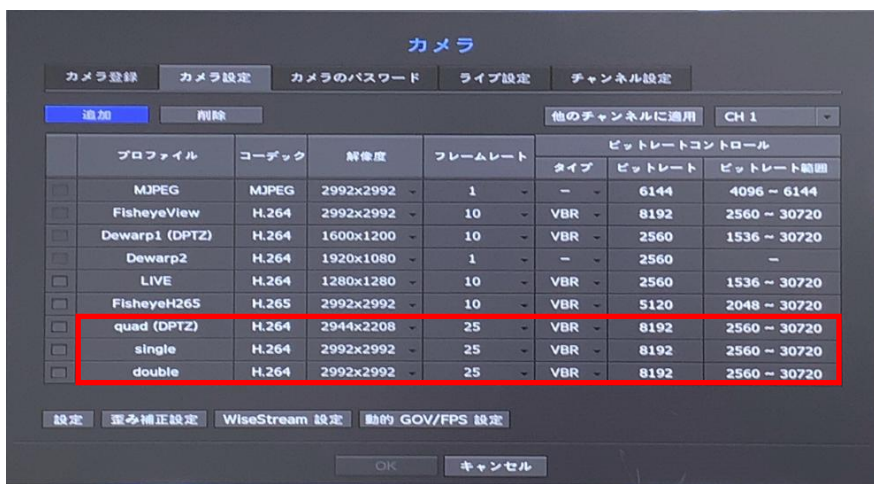


4. 「歪み補正設定」画面の「ビュー」欄で、設定したいビューををプルダウンから選択し「OK」ボタンを押します。
 ◎クワドビュー、パノラマビュー、ダブルパノラマビュー、いずれもこのようにしてプロファイルを作成します。



- ・クワドビュー⇒4分割ビュー
- ・360° パノラマ⇒シングルパノラマ
- ・ダブルパノラマ⇒ダブルパノラマ

※正常に保存されれば、カメラ設定画面、歪み補正設定画面にて、それぞれ新たに設定したプロファイルが確認できます。



ライブ映像でのプロフィール選択方法

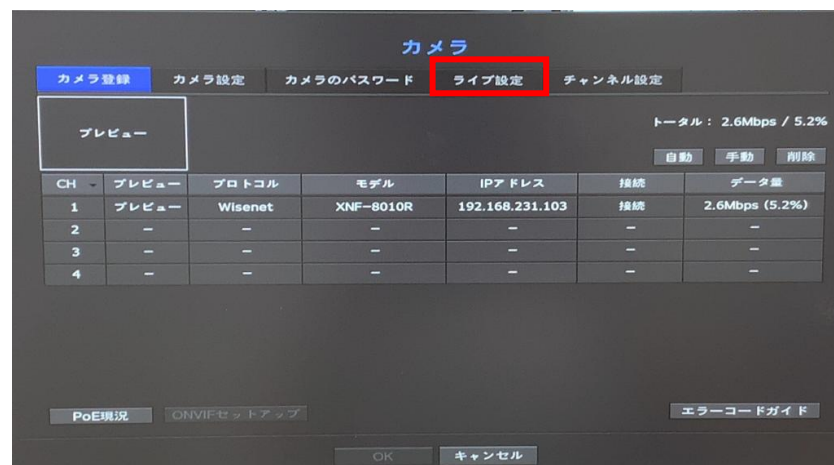
※レコーダーにて、ライブ映像のプロファイルを選択します。

1.カメラの登録後、ライブ画面上で右クリックし、メニューを選択して下さい。

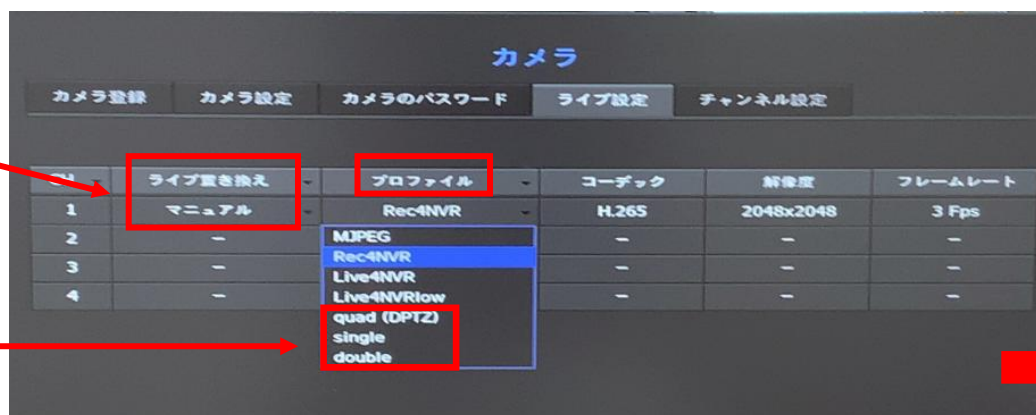


⚠ パスワードを求められた場合は、レコーダーのパスワードを入力して下さい。

2. デバイス > カメラ > ライブ設定の順に選択して下さい。

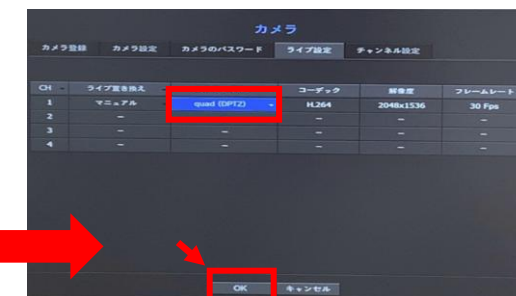


3. ライブ置き換えを「マニュアル」にします。



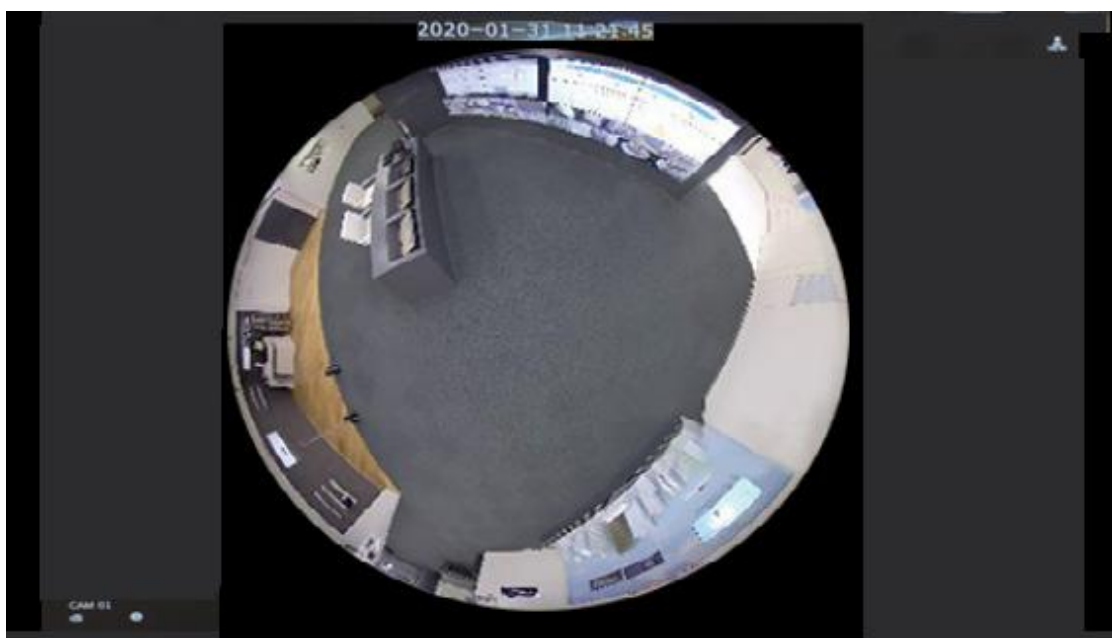
※設定したら必ず「OK」を押して保存します。

4. ライブ映像で表示させたいプロファイルを、「プロファイル」欄のプルダウンから選択してOKボタンで保存します。



各プロファイル表示時の参考図： フィッシュアイ、クワドビュー、シングル・ダブルパノラマ

<参考> 設定が反映されれば、それぞれ下図のような映像になります。



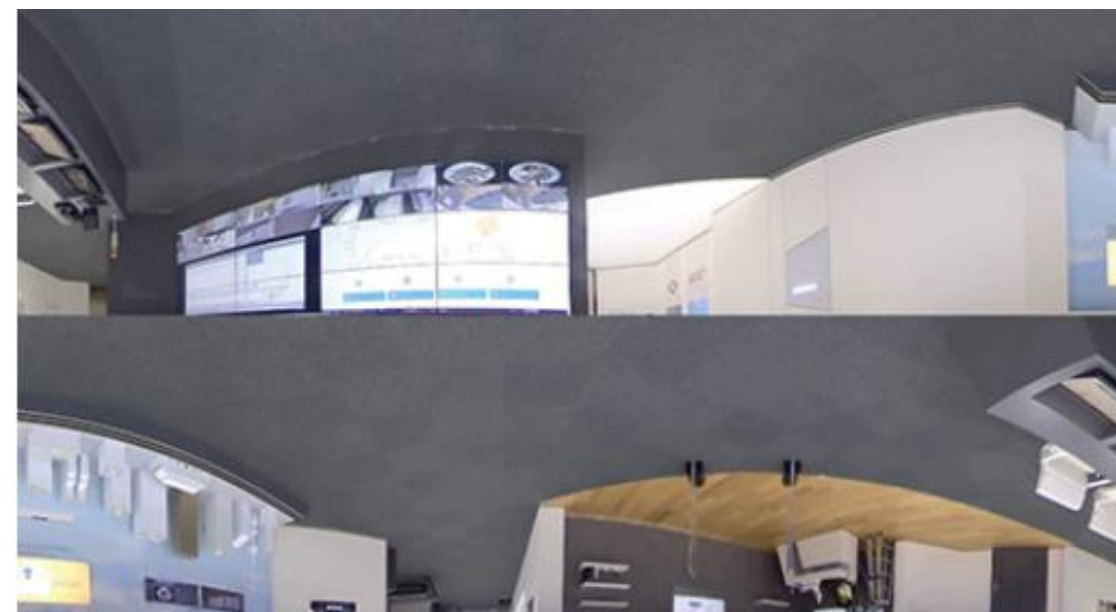
初期設定のfisheyeビュー



クワドビュー (4分割)



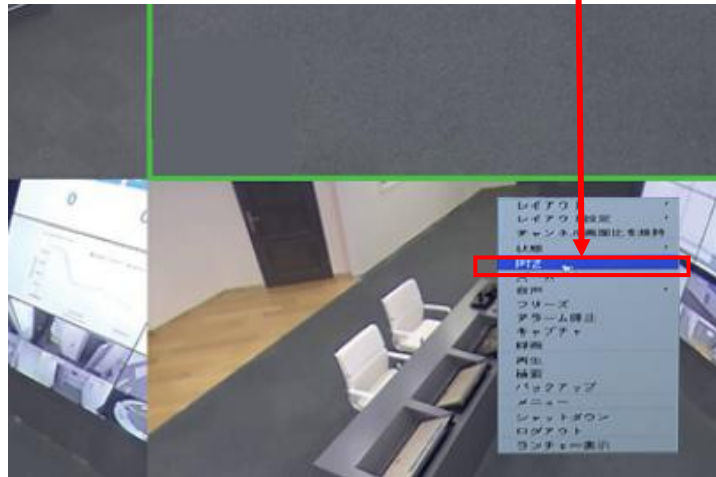
シングルパノラマ



ダブルパノラマ

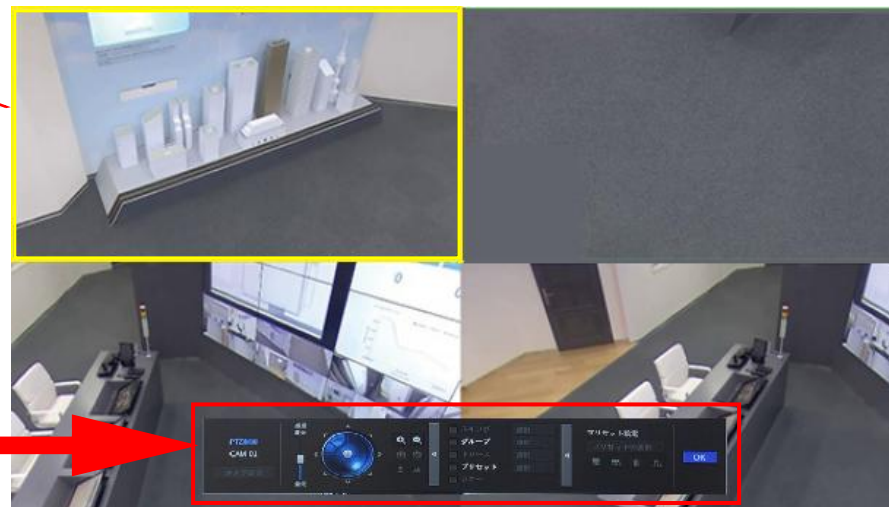
クワドビュー(4分割画面)でのPTZ制御方法

1. クワドビュー表示にしたライブ画面上で右クリック⇒「PTZ」または、左下のPTZアイコンをクリックしてPTZ制御ランチャーを開きます。



2. PTZ制御ランチャーを開いたら、4分割のうちの動かしたい画面をクリックし、黄色い枠で囲まれたことを確認します。

クリックで選択すると、黄色い枠が出ます



3. PTZ制御ランチャーで、画面移動パッドのカーソルを移動させ、カメラ画角を移動させたり、⊕,⊖ボタンでズームを調整したりできます。



⚠ 調整後、カメラ、レコーダーが再起動されると、全て初期位置に戻ります



兼松サステック株式会社

<https://cctv.ksustech.co.jp>

●簡易マニュアルはこちら



●FAQはこちら



操作のお問い合わせはこちら

KSUサポートコールセンター

 **0120-275-072**

24時間365日受付

※一部のIP電話からは繋がりませんのでご注意ください。

〈主な対応可能なお問い合わせ〉

・ライブ映像及び検索方法

・録画映像のバックアップ方法

・起動・シャットダウン方法